

# がん専門医は糖尿病をどう克服したか 書籍『薬に頼らず 医者が実践した 糖尿病治療』を上梓

株式会社山田養蜂場(本社:岡山県苫田郡鏡野町)の代表・山田英生と、日本総合医学会会長・渡邊昌医学博士との共著、『薬に頼らず 医者が実践した 糖尿病治療』が、2014年7月4日(金)に全国の書店などで発売されました。

## ●書籍出版の目的と背景

当社では長年に渡り「予防医学」という考えのもと、健康食品を通じてお客様の自然治癒力を高め、病気にならないための健康づくりのお手伝いしてきました。そうした中、渡邊医師の「食事と運動で病気を治す」という画期的な考え方に会いました。医師自ら糖尿病を克服された体験は、現在糖尿病と闘っている方や将来糖尿病を心配されている方などにとって大きな参考となるかと思ひ、当社代表との対談を企画し、この度の書籍化に至りました。

## ●『薬に頼らず 医者が実践した 糖尿病治療』について

当書は、がん専門医でありながら糖尿病を患うも、薬に頼らず食事と運動で克服した渡邊昌医師と、予防医学の普及を目指す山田養蜂場代表・山田英生が、糖尿病治療や健康をテーマに対談を行った内容をまとめたものです。「糖尿病にならないためには、どうすればよいか」「なってしまったら、どのように糖尿病と付き合いければよいか」などについて、自ら糖尿病と20年以上向き合ってきた渡邊医師と山田英生が語り合います。

2012年の厚生労働省「国民健康・栄養調査」によれば、糖尿病及びその予備軍は2,050万人にも達し、国民の6人に1人という、まさに国民病ともいわれる状態が続いています。

放置すると失明や人口透析が必要となる合併症の危険も伴う糖尿病は、経済成長による食生活やライフスタイルの変化が一因とされており、今後も世界中で爆発的に患者数が増加すると予測されています。

糖尿病の治療としては、血糖降下剤投与など西洋医学的アプローチが主流となっていますが、渡邊医師自らが実践したように、薬に頼らず食事や運動で克服することも可能であり、予防可能な病であることが分かってきています。

同書では、薬に頼らず食事と運動で糖尿病を克服する秘訣について具体的に示しております。

山田英生 | やまだ ひでお



(株)山田養蜂場代表。1957年、岡山県生まれ。大学卒業後、サラリーマン生活を経て、83年に創業者である父親の後を継ぎ山田養蜂場で就農。95年に同社代表取締役役に就任。農園や研究所などを持ったユニークな経営で知られる。

渡邊昌 | わたなべ しょう



医学博士、生命科学振興会理事、日本総合医学会会長。1941年、平壤生まれ。慶応大学医学部卒。国立がんセンター研究所疫学部長、東京農大教授、国立健康・栄養研究所理事長などを経て、現職。「食事のがんは防げる」など著書多数。



## 『薬に頼らず 医者が実践した 糖尿病治療』

著者: 山田 英生、渡邊 昌

出版社: 毎日新聞社

価格: 1,500円(税抜)

発行: 2014/7/10

ISBN-10: 462032115X

ISBN-13: 978-4-620-32115-8

単行本 208ページ ハードカバー(19x12.6x2.2cm)

Amazon: <http://www.amazon.co.jp/dp/462032115X>

## ◇本件に関するお問い合わせ◇

株式会社 山田養蜂場 文化広報室 関(ts0975@yamada-bee.com)

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194 TEL: 0868-54-1906(月～金 9:00～17:30、土日祝除く)

FAX: 0868-54-3346 ホームページ: <http://www.3838.com>